

事故防止 164 号
2020年12月22日



関係団体 殿

公益財団法人日本医療機能評価機構
医療事故情報収集等事業
執行理事 後 信
(公印省略)

医療事故情報収集等事業 第63回報告書の送付について

平素より本財団の実施する事業にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

本財団においては、医療事故情報収集等事業の円滑な実施に努めているところです。

この度、医療事故情報収集等事業 第63回報告書を取りまとめましたので送付申し上げます。ご査収くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

本報告書は、公表後、本事業のホームページに掲載いたします
(<http://www.med-safe.jp/>)。

なお、本報告書は12月25日(金)に公表の予定としており、それまでの間は非公表の取り扱いとなります。公表までの間、取り扱いにはご注意くださいいますようお願い申し上げます。

今後とも本事業の一層の推進に努めてまいりますので、何卒ご理解、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

医療事故情報収集等事業 第 63 回報告書のご案内

1. 集計報告（対象：2020 年 7 月～9 月）

（1）医療事故情報収集・分析・提供事業

表 1 報告件数及び報告医療機関数

	2020 年			合計
	7 月	8 月	9 月	
報告義務対象医療機関による報告件数	329	417	348	1,094
参加登録申請医療機関による報告件数	49	47	46	142
報告義務対象医療機関数	274	274	273	—
参加登録申請医療機関数	826	827	827	—

（第 63 回報告書 16 頁参照）

表 2 事故の概要

事故の概要	2020 年 7 月～9 月	
	件数	%
薬剤	73	6.7
輸血	0	0.0
治療・処置	358	32.7
医療機器等	22	2.0
ドレーン・チューブ	81	7.4
検査	52	4.8
療養上の世話	383	35.0
その他	125	11.4
合計	1,094	100.0

（第 63 報告書 17 頁参照）

（2）ヒヤリ・ハット事例収集・分析・提供事業

- 1) 参加医療機関数 1,264（事例情報報告参加医療機関数 659 施設を含む）
- 2) 報告件数（第 63 回報告書 20 頁参照）
 - ①発生件数情報報告件数：259,663 件
 - ②事例情報報告件数：6,638 件

2. 事例の分析

今回、「分析テーマ」で取り上げたテーマは下記の通りです。

- | | |
|-----------------------------|-------------|
| （1）リハビリテーションを受けている患者に関連した事例 | 【24～46 頁参照】 |
| （2）手術で切除した臓器や組織が体内に残存した事例 | 【47～54 頁参照】 |
| （3）温めたタオルによる熱傷に関連した事例 | 【55～64 頁参照】 |

3. 再発・類似事例の分析

これまでに、「分析テーマ」や「医療安全情報」として取り上げた内容の中から再発・類似事例が報告されたテーマを取りまとめています。今回取り上げた再発・類似事例の分析のテーマは下記の通りです。

- | | |
|---|-------------|
| （1）間違ったカテーテル・ドレーンへの接続（医療安全情報 No. 14） | 【71～78 頁参照】 |
| （2）画像診断報告書の内容が伝達されなかった事例（第 26 回報告書）
—画像診断報告書の記載内容を見落とした事例— | 【79～90 頁参照】 |

*詳細につきましては、本事業ホームページ (<http://www.med-safe.jp/>) をご覧ください。